

## 北海道地方

### 北海道佐瑠太橋の竣工

北海道日高國沙流川に架する佐瑠太橋は其竣工を久しく待望せられていたが昭和四年十一月起工以來其工を急ぎ漸く去三月十六日竣工したので十七日渡橋式を舉行し室蘭土木事務所長も臨席し盛大に行はれた。

### 北海道土木事業功績者の表彰

北海道廳では昭和八年度に於ける土木事業(道路橋梁新設維持修繕及河岸決潰防備)功績者を審査し去四月九日其の表彰を行はれた。其功績者は石狩支廳内十八渡島支廳

地方通信

## 東北地方

内五槍山支廳内二後志支廳内六空知支廳内十九上川支廳内一留朋支廳内十四網走支廳内四膽振支廳内一十勝支廳内六。

### 岩手縣下寺峠外一ヶ所の改修竣工

岩手縣下に縣道水澤千厩線は東磐井郡河津村地寺峠及膽澤郡黒石地内に於て未改修部分があつて通行の不便甚しかりしが縣營で昭和九年度救農事業として改修に着手し三月末完工した之れに依つて一般自動車人馬の往來に便を得たるのみでなく鮮魚の輸送にも耕農にも便益を受くる事となつた。

### 岩手縣下大槌橋竣工

岩手縣大槌山田間縣道の大槌川に架する大槌橋(舊安渡橋)は震災復舊事業として昨九年三月起工し架橋に着手したが漸く一ヶ年を経て完成した。全長五二メートル幅員五・五〇メートル鐵筋コンクリート丁形式近く開通式を舉行するとの事である。

### 秋田縣下縣道十八路線の改築計畫

秋田縣では東北振興會の振興施設と呼應して縣下の産業上尤も重要な道路を改修擴築し自動車の運行を可能ならしむる目標を以て交通運輸界に革命的施設を出現すべく縣道十八路線を選び千五百萬圓を投じて之が實現を企て其計畫を定めた其路線と改築區間は次の通りである(秋田盛岡線、荒川角館間)米内澤五城目一日市驛線、増田水澤線(増田東成瀨間)△大館三戸線(イ)錦木七瀨(毛馬内發荷發、荷休屋間)(ロ)發荷黒石間(湖岸一周路)△米内澤角館線(荒瀨檜木内間)△大曲本莊線(矢立峠)△大館盛岡線(錦木宮川間)△秋田仙臺線(横堀秋宮間)△鷹巣大館線(綴子荒瀨間急曲)△秋田盛岡線(神代生保内間)△能代鱒ヶ澤線

(龍代岩館間) 大前沼館角間川線(大湯澤間皆瀬川架橋)△大館三戸線(大湯地内青森縣界まで)△龍代船川線(鶴川脇本間)△大館盛岡線(大館錦木間)△北浦船川線

### 山形縣下新兩羽橋の美

#### 粧計畫

日本三大橋に加へらるる山形縣下最上川下流庄内平野に架橋中の新兩羽橋は近く其美粧の姿を出現することによつて運ばれた、長さ四百間に亘る長橋で二十箇の電燈で約二千ワットの電光は燦然として其偉觀を酒田港に輝すこととなるであらう。

### 山形縣下の黒川橋完成

山形縣下庄内の靈峯月山と金峯に狹まれて流るる赤松に架する黒川橋は鶴岡市が黒川村に通ずる一橋に過ぎないが政界官界請負人等の間に問題を惹起した。延長三百メートル幅員五メートル、ラーメン式橋構造で總工費五萬千圓を費やし近く其完成を告ぐることとなつた。

## 關東地方

### 茨城縣太田町の新道路の完成

茨城縣久慈郡太田町では町勢發展に伴ひ昭和七年度から三ヶ年繼續事業として起工した道路は四月十日完成を告げた。總延長二千メートル總工費一萬八千四百圓で交通上は勿論産業上至大の便益を得ることゝなつた。

### 栃木縣下蛇尾川架橋の施工

栃木縣那須郡狩野村と東那須野村を狭んで流るゝ蛇尾川に蛇尾橋を架することに決した此の川は猿流河川で國道が河原を眞直に突つ切り橋もなければ渡もない珍らしい國道である。新に架橋せんとする蛇尾川は總工費十萬圓で延長百六十メートル幅員八メートルガルバー式鐵筋コンクリート橋とし凶作地救濟事業として實行することゝなつた。

### 千葉縣下葉山堤の姿變す

千葉縣東葛飾郡關宿町西納屋日郡二川村

東高野地先の關宿郡田間縣道葉山堤六百六十米の改修工事は今回完成した。同堤が昔時櫻の名所であつたので篤志家に依つて堤の兩側に櫻樹二百本を植樹した將來は昔時に劣らぬ花の名所となるであらう。

### 千葉縣下銚子市道路の鋪裝と新設

千葉縣下銚子市では本年度に於て今宮町ヒゲ田前通、大新前通り、白幡神社通りを鋪裝し妙見町路切より名洗に至る名洗街道舊西小學校舍横通り、新地町より海岸道路に至る線、淨國寺前通り及新清川町ガード下から中央三部校横に至る線を擴張鋪裝することとなつた。

### 東京府下调布橋の竣工

東京府西多摩郡調布村地内多摩川に架する吊橋を撤廢して其橋臺を利用して總工費七萬六千九百圓を以て架橋に着手し約一年を経た今日竣工した調布橋は府道青梅八王子線、同五日市線及青梅調布兩町村を繋ぐ重要な産業路線に當り長千三百三メートル幅員六・五メートルで多摩の清流空中に弧

を描く美觀を呈することとなつた四月十五日金子東京府土木部長等臨席盛大な開通式を擧げられた。

### 東京市と神奈川縣を結び

#### 付ける丸子橋の竣工

東京市と神奈川縣とを結び付ける丸子橋は昭和八年の秋總工費六十萬圓を投じて工事に着手し今回漸く竣工し其開通式が行はれたが取結ぶ道路は東京側も神奈川側も何れも十八メートルで橋幅十一メートルに過ぎないので將來交通量の増加に鑑み遺憾な點があるとの噂もある、とにもかくにも此架橋に依て東京横濱兩市の山手方面に於ける交通の便は尠少でないことは疑はない。

## 北陸地方

### 新潟縣下根知川橋の架橋

新潟縣西頸城郡根知村榎小屋地内の縣道松本線根知川橋架換工事は久しき間其着工は延期せられて居つたか、今回愈二萬六千百圓を以て起工の運に至つたので今秋まで

には落成の見込である。

### 石川富山兩縣を結ぶ天

#### 田越の新道

富山、石川兩縣を貫く天田越新道路は今回完成を告げたので地元の富山縣西礪波郡南谷村と石川縣河北郡俱利加羅村と合同し國境に國道完成記念碑を建設し永久に此工事を記念することとなつた。

### 福井縣下丁坂隧道の竣工

福井縣大野郡上味見、乾側兩村境の丁坂トンネルは總工費三萬千餘圓を投じ昨年十月起工し施行中であつたが今回落成したので近く盛大な竣工式を舉行することとなつた。

## 東山地方

### 山梨縣下最高の鏡渡橋

#### の竣工

山梨縣北都留郡下の縣道上野原丹波山線上野原町大鶴村の中間鶴川に架する鏡渡橋

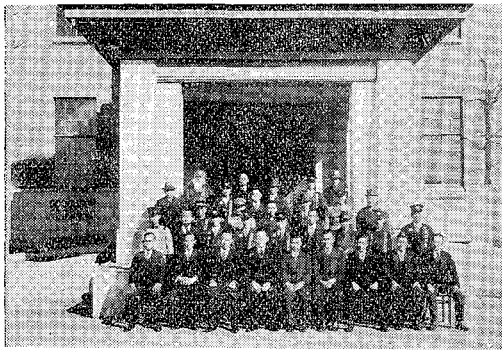
(昔の萬年橋)は水面上實に百二十尺で鐵橋を凌ぐ高さで昭和六年一萬千圓で橋臺及前後道路を工作したまゝであつたが同九年度時局匡救事業として施工することとなつて今回竣工した。延長は六五・四メートル有効幅員五メートル總工費三萬五千三百圓である。橋は鐵拱橋型で高橋の關係から橋脚を設置することを許されないので全體を三區分しワイヤーで橋材を吊り上げ連絡せしめたもので施工は中々危険なものである。

### 山梨縣に於ける道路愛

#### 護事業

山梨縣に於ける道路愛護事業は昭和七年に規程制定されたが時恰も時局匡救土木事業の實施に各町村は忙殺せられたるに不拘愛護精神が普及し來り現在四十五團體の參加ありたり、此の團體總人員一萬三百五十人受持路線の數四十路線、此の延長二百六千六百六十一米に達した然して本年度に於て作業を實施したる團體は十三團體にして此の出場人員三千五百三十一人、路線の數九路線此の延長四十二稜四百四十三米を算する。作業の種類は路側石積、同コンクリー

ト橋梁修繕、路面不陸直、駒止新設等何れも眞に效果的のものであつた特筆すべきは過般の災害で橋梁の流失したるものありたり右橋梁の流失は地元民の生命を断たれた



式彰表護愛路道

るに等しく爲に地元民は縣の應急施設と俟て断然工費二千有餘圓を投し之が復舊作業に努めたる事は眞に愛護の徹底したる證左たり。

以上の工事を勞力及材料費に換算さるときは實に五千六百二十六圓の巨額に達するのである。之れが成績審査に當りては經濟部長を審査長とする審査會を三月五日に開き嚴密なる審査を遂げた結果左記の通等級を決定し褒狀に目錄を添へ同月十一日午後一時より縣會議事堂に於て第三回道路愛護團體褒賞授與式を擧げた、然して本年は特に愛護思想普及の徹底を期する目的を以て最近完成された金森博士原作脚色の「コンクリート道路」の映畫及交通知識普及會に依頼し「眞心橋」「農村道路愛護の實況」「光明の彼方」其他道路に因みたる實寫等の映畫を式後團體員の觀覽に供し夜間は一般市民に無料開放し大いに道路愛護思想普及の宣傳に努め相當効果が有つた事と思はる。而して二等賞百五十圓より六等褒狀を陸合村道路愛護會清哲消防組、七條村、道志村、大井村、上野村、穴山村、原村、坂村、龍岡村、笹子村、登美村、下九一色村の各村道路愛護會に授與した。

## 東 海 地 方

### 静岡縣下蒲原町地内國道改良

静岡縣では縣下菴原郡蒲原町地内一號國道千メートル（幅員七メートル半乃至九メートル）の改良を十年度で工費十萬圓を以て施工することとなつた。

### 静岡縣豊橋市架橋工事の延期

豊橋市の都市事業の内道路の新設及擴張事業は昭和七年度より三年の繼續事業として施行、本年度内に完成するの豫定であつたが鐵道橫斷架橋工事が計畫通り進捗しない爲めに其完成を十年度に延長することとなつた。

### 三重縣津市の道路擴張

三重縣津市九年度都市計畫事業の新立町立町、間道路擴張工事延長二百八十五米幅員二十米は總工費十四萬七千圓を投じて擴張中の所完成したので四月一日から新粧の大路を車馬が來往することとなつた。尙街路樹として三百二十圓でプラタナス八十本

を植へ千二百圓で電燈十九本を設置し同市に於て目新しい施設として現はれた。

### 三重縣津市新櫻橋の竣工

津市内安濃川の大改修工事に附帶し施工中であつた新架橋延長九十九・六〇米幅員四五〇米の新櫻橋は四月竣工した。引續き新塔世橋の纜足工事に着手したから近く之れも竣工することである。

## 近畿地方

### 大阪市の名木公孫樹の

#### 愛護

大阪府大阪市を貫く幹線北區新川崎町の十二間道路内(造幣局官舎入口の附近)に老大公孫樹がある。樹齡約二百年高さ二十一米周圍三米ある其根元が三分二以上歩道から車道へはみ出して居るので軌道布設が許されずればとて此古木を伐り倒すのも遺憾のみでなく都市緑化の精神にも反すると考へられた夫れで此老木は明治の初年舊幕の御破損奉行役所材木置場跡に造幣局が

地方通信

建設せられてあるもので傳説に依ると大鹽平八郎の邸に在つて大鹽の亂に際し其一黨が此木を目標に馳せ付けたと云ふので其由緒を知りいよゝ伐り倒すのが惜しくなつて保存法として此公孫樹の周圍に長八米半幅二米七の安全地帯風の陸島を造り島の上には安全標の柱燈をも設け歩道の一部を緩行車道に改め陸島を隔て、軌道側は疾行車道とすることとなつて各木公孫樹の愛護を完ふすることを得たのである。

### 兵庫縣下明姫國道の一部完成

明姫國道(第二國道)の改良工事は姫路市關係の分を残すのみであるが同市本部の市川西岸から同市神屋町播但線踏切まで延長九百十米は工費十五萬圓を以て九年度事業として施工中の處今略完成し幅員十米アスファルト舗裝の坦々たる國道が歩車道も區別しプラタナス並木も植へ舗裝道路が出現した。

### 兵庫縣姫路市の藏榮橋の竣工

姫路市の西部船場川に架設した新裝の藏榮橋は完成したので三月二十九日其開通式が盛大に舉行せられた。

### 和歌山縣下糸の掛橋の架換

和歌山縣伊都郡戀野村池内に在つて中將姫の傳説で有名な糸の掛橋は近代的な鐵筋コンクリートで昔を偲ぶ姿を以て架替施工中であつたが今回完成した。

## 中國地方

### 鳥根縣松江市龜田橋の落成

鳥根縣下、橋の松江に一光彩を添へる城山公園裏堀に架設せられた龜田橋は工費貳千圓を投じて施工した木橋で附近の椿谷公園廻遊などの風景に相應はしい装ひをこらしたものである。

### 鳥根縣内袋道の整理

鳥根縣で時局匡救農村土木事業として七

年度乃至九年度の三年に涉つて實施された町村道改修は未完の儘打切つた爲袋道となつたものが百七十八ヶ町村に亙つて二百四十四路線百九十二キロに達し其完成に要する經費は七十一萬七千圓を算するので應急土木事業として其の完成を期することとなつた。

### 岡山縣縣道の付替新設

#### 竣工

岡山縣苦田郡高野村地内縣道岡山鳥取線の付替新設工事は此程竣工した、總工費約一萬圓延長千米幅員六・五米同村役場から因美線驛前に至る殆んど直線の處女道路で舊道に比し幅員は廣くなり延長三分一を減じ通行中の事故を減少し多大の便利を得るに至つた。

### 山口縣徳山町境橋の竣工

山口縣都濃郡徳山町で架橋中であつた長十四米幅員六米工費二千二十圓の近代式鐵筋コンクリート式の鏡橋は竣工し三月二十二日其開通式を舉行した。

### 山口縣下關市の緑化運動

山口縣下關市では街路の緑化を圖り各所路側に柳、プラタナス、アカシア、梧桐の類を植樹したが公德心の缺乏せる市民は物干竿をかけたたり、根元に熱灰を棄てたり、幹枝を切り取るなど全然植物愛護心なき行爲に出て枯死するもの多く折角の苦心も水泡に歸するを以て會議所や警察署と連絡を取り街路樹を慮げる者に對して嚴重制裁を加へ以て街頭の緑化を貫徹する事となつた。

## 四國地方

### 愛媛縣下國道の改良

愛媛縣下第二十四號線松山市新立橋、温泉郡久米村間改修については神戸土木出張所當局者の盡力により内務省直轄事業として近く着工することとなつた。其改修費十七萬圓で其三分二の十一萬二千圓は國庫負擔三分一が地方負擔として延長三・五キロメートル幅員八・五メートルで新立橋の改修費は其内四萬圓、橋は徑間三十四米幅

八メートル鐵骨コンクリートのアーチ型である。

### 愛媛縣下關閉長濱大橋

#### の工事進捗

愛媛縣下の長流畷川に架設工事中の開閉式バスキュール型長濱大橋は鴨綠江のスイング式回轉橋、東京市のバスキュール橋又は大阪市の臨港線リフト橋と聊か其型式を異にした開閉式鐵橋である。神戸市の高橋橋、熊本縣三角の臨港バスキュール橋よりは大規模である、近時其工事著しく進捗し近く完成するが完成の曉にはハンドル一つ押せば十八メートル五十五トンの鐵橋は四十五度の角度に開かれ満潮の時は二百トン級の帆船は自由に航行し得ることとなる尙橋の全長は二百二十六米で總工費は二十八萬圓を要する。

### 高知縣物部川の新大橋

#### 架橋

高知縣香美郡吉川村、三島村間の物部川の急流に架設中のコンクリートの新大橋は

工事進捗し近く竣工することとなつた。完成の曉は此地方交通の便を得ること少からざることである。

### 高知縣下林道の開設

所謂四國アルプスの障壁に依つて南北を截斷區分して居る高知縣は嶺北、藝東（徳島縣境）幡西（愛媛縣境）の地方の如き山又山、峯又峯の連続で林道開設の對策は去る昭和二年に村十ヶ年計畫を樹て着々進捗して居る、林業課の調査に依ると既設延長百九里に及んでおるとのことであるが其狀況は下の如きものである。昭和九年までの總延長百九里、その工費百二十四萬五千八百三圓、うち縣費補助四十九萬九千九百一圓で更に將來の計畫として森林組合の手で施工のもの百九十二路線、その延長百五十五里、工費百二十五萬六千圓、また町村營として施工のもの四百七十路線、その延長五百里、工費五百四十一萬圓を計上されてゐる。

即ち總工費實に七百九十萬圓といふ尨大な額に上り林道路線總延長も七百六十餘里に達するので。この大計畫完成の曉、われ

らの土佐は林道整備の隨一縣として先進縣を尻目にかける譯である。なほ目下施工中のものは土佐郡大川村から白瀧嶺山に至る路線、吾川郡清水村から土佐郡本川村に至る路線で、就中本川線の如きは「辭職峠」の異名ある大森峠の峻険ありこれなども着々改修されて關係町村に恵みの光を投げつゝ竣工を急いでゐる。

## 九州地方

### 福岡縣縣道の大改修

福岡縣では道路改修工事の總事業費重要府縣道改築費百五十萬圓單年度縣道改築費五十萬圓を通常縣會で議決したが縣土木部では銳意其手段の進捗を圖り可及的速かに着工、關係地方民の福祉増進を期して居る。その單年度に屬する改修路線は左の四十四線路である。

△福岡市野芥雜餉隈線(檜原)堅相博多停車場線(辻堂出來町)△筑紫郡山田西新線(若戸村)牛頸福岡縣(春日、日佐村)平等二日市線(二日市)同線(山口村)牛頸福岡

線(那珂村)△三井郡千足草野線(草野村)草野御井線(山本村)△久留米市國分久留米停車場線(小頭)△三潞郡沖端城島線(木室村)福岡若津線(大川町)△山門郡原町沖端線(東宮永、三橋村)△鞍手郡福丸小竹線(小竹村)永谷中間線(古月村)△京都那行橋停車場今元線(行橋町)椿市豐津線(延永村)△糸島郡川原今宿線(怡土村)△八女郡田代黒木線(木屋)納又黒木線(黒木豐岡村)同線(北川内村)小椎尾新代線(上廣川村)福岡高瀬線(北山村)尾島福島線(福島町)△朝倉郡新町松崎線(三輪村)△浮羽郡十籠吉井線(福富村)小鹽吉井線(姫治村)千足草野線(御幸福富線)△遠賀郡中間香月線(中間香月町)波津海老津停車場線(岡垣村)△若松市脇田若松線(小竹)△企救郡頂吉小倉線(中谷村)視田徳力線(中谷、小熊野)△門司市白江門司線(田川郡伊田宮床線)伊田、糸田)後藤寺油須田線(後藤寺町)△嘉穂郡熊ヶ畑幸袋線(山田町)飯塚久留米線(二瀬、飯塚)△粕屋郡勝馬新宮停車場線(志賀島村)中箱崎停車場線(箱崎町)△宗像郡神湊津屋崎線(勝浦村)岬波津線(岬村)△三池郡三

池高瀬線(三池町)築上郡岩丸椎田線(葛城村)

### 佐賀縣の名橋唐津の松

#### 浦橋架換

佐賀縣唐津市の名橋松浦橋は交通の繁頻に耐へかねて架替工事を昭和九年度から三年繼續事業として施工することとなつたので、四月二十三日起工式を舉行した。設計によれば更新松浦橋は長さ五百メートル幅員九メートル、二十三萬圓の豫算で決して外の縣のどの橋に對しても恥かしくないやうに出来る譯であるがむかし汲古は松浦橋の雨を見て『沛然驟雨起東嶺、一掬江風涼味深、最愛天然橋上景、山容水態價千金』と賦したが、コンクリートの橋の夕光ではサテどんな詩想が浮び出るか。

### 鹿兒島市城山觀光道

鹿兒島縣鹿兒島市が失業匡救事業として昭和七年度から施工中であつた延長千二百六十七米幅員五・五米の坦々たる自動車道路が完成した。此道路は紆餘曲折して南洲

翁終焉地にはじまり、南洲翁洞窟を経て城山公園天然記念物指定を避け頂上に至るものでその間十三分の一以下といふゆるやかなスロープを居眠りでもしてゐるうちに自動車はお客さんを公園頂まで運ばうといふ寸法、總工費は二萬五千四百五十四圓であるが失業匡救事業なるがため努力費を用地買収費よりずつと多く見つゝあり一方失業者に均霑して他面、觀光地としての資格を高點ならしめようとする一舉兩得から出来上つた大道路である。

## 朝鮮

### 平壤道路の明柱

躍進途上にある平壤府では道路は都會の類として明粧を施さねばならぬとし已に十一萬圓を投じて電車通の幹線道路を鋪装したが更らに十一萬圓を以て主要道路の一部十五路線の鋪装を行ふこととなつたので全鮮一の惡道路の汚名ある平壤も茲に面目を一新することとなつた。

### 新義州裏山鎮間國境産業道路の完成

朝鮮に於ける國境産業開發のほかに軍事上および國境警備上にも重大使命を有する新義州から鴨綠江に沿ひ西部國境を縦貫して惠山鎮に至る蜿蜒二百里にわたる國境縱貫産業道路は目下工事中の匍坪、東興間および慈城間、江城、江口間の二線が本年度内に完成し、明十年度において工費五十萬圓を投じて工事に着手される土城洞、中江鎮間三十二キロと東興、新加坡鎮間三十二キロの二車の完成を待つていよ、明十年度において完成を見ることがなつたが、同道路が完成すれば新義州を基點とする國境奥地間の自動車交通網が完成されるために平北安州を基點とする中部貫通道路とも江界で十字形に結ばれ、平南道と平北國境奥地間の自動車交通の便も開ける譯であり満浦線の開通と相俟つて同道路の完成は國境地の産業開發を拍車づけるほか、軍事上および國境警備に一大利便を齎すのみならず國境交通史上に一大改革を見るものとしてこれが完成を待望されてゐる。